

知性を開花し、心豊かな人になろう！ 知を拓く人へ

体感・発見・学び空間

Terrakoyaは、ラテン語で「地球、大地」の意。Kolaは「子ども」、Yaは「学び舎」を表します。『てらこや・Terrakoya』は、「地球の子どもの学び舎」のこと。

“てらこや”が目指すのは、子どもたちが、安心できる環境の中で、本来持っている好奇心や探究心を伸ばし、主体的に学ぶ『知を拓く人』へ成長することです。

一日てらこや通信

Terrakoya

2011年9月10日発行

4号

夏休みスペシャル大盛況! ワクワク体験できたかな!

この夏8回の一日てらこやには鈴鹿市の15校区の小学生+カナダ・韓国からたくさんの子が参加してくれました。

初めて会ったみんなでも、一日あればほんとに楽しい仲間になって、また次会う日を楽しみにして帰っていきます。そんな一人ひとりで、てらこやは充実した日々を送ることができました。今回はそんな夏の総特集をお送りします。

7/18 夏休み目前スペシャル体験の巻

今回は夏休み目前の休日だけに、初の定員20人の申し込み。台風までやってきましたが、企画が全部やれてとてもスペシャルな体験になりました。最後にはお茶体験です。男の子はとっても緊張して、真剣にのんでいました。女の子は終始和やかな様子で、じっくり味わっていました。



里山体験



遊びタイム



特別お茶体験



はたけ体験



和太鼓体験



ランチタイム



学習タイム



7/21 鈴鹿川の水生物を調べようの巻



鈴鹿川の生物調査をしました。川に入って、採取をしながら鈴鹿川にどんな生物がいるのかを調べます。採り始めると、小魚やヤゴや小エビ、カニなどたくさんの生き物が採れてみんな大興奮です。そして採れた生物たちを種類ごとに分類します。女のこたちも、全く平気で魚をつかんでいました。というか、女の子のほうが最後まで分類してました。森の時もそうでしたが、男の興味は採取するところまでで終了のような気がします…。

